



つながるカレッジねりま みどり分野

ねりまの森維持管理コース 講座だより

第4回 「森の楽しみ方や活動の現場運営を学ぼう」

日時：令和6年7月6日(土) 9:30～12:30

場所：区民・産業プラザ (Coconeri 研修室1)



ねりまの森維持管理コースとは？

地域の貴重な財産である憩いの森などを守り育てるため、管理活動に必要な知識と技術の習得を目指す講座です。座学と実習を交えて、草刈りや中低木の剪定技術などについて学びます。

今回の講座は2専攻(樹木管理・草地管理)合同で開催しました。これまでの講座の振り返りや実習地について、各団体の活動の様子を動画視聴し、団体の運営について学びました。また、それぞれの団体の活動紹介を行いました。

練馬のほぼ真ん中にある憩いの森
自然素材工作のイベントや
展示を行っています



自然観察会など様々な
イベント開催を取り組みながら
楽しんでいます!



中ノ宮竹林憩いの森
クモリン緑化花の会



きたつばら憩いの森
明治大学校友会練馬地域支部

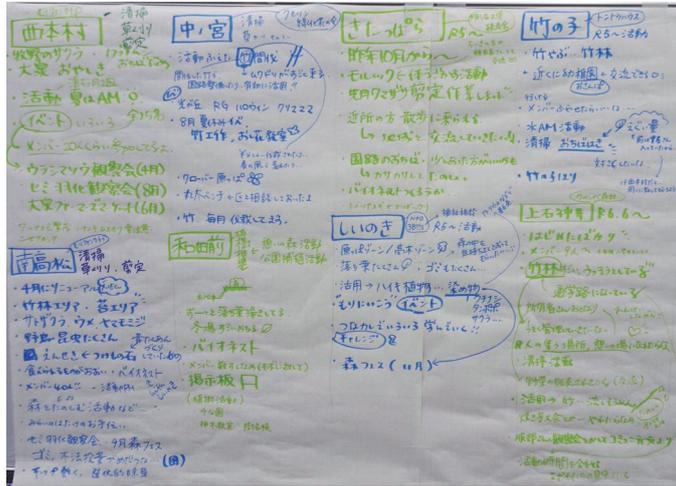


地域の方たちや子どもたちにも
もっと活用してほしい!
モルック大会も行います

活動を通して
近く子どもたちとの
交流ができました
イベントもやっていきたいです



竹の子憩いの森
特定非営利活動法人トントウハウス



西本村憩いの森
西本村憩いの森ファンクラブ



南高松の森緑地
南高松もりファンクラブ

「農ある暮らしを体験する森」
コケエリアや竹林がある
屋敷林です



森の活動以外にも
挿し木教室や植樹活動も
4月にバイオネストを作りました

和田前憩いの森
練馬植樹推進会



高松しいのき憩いの森
NPO法人
障がい児・者の学びを保障する会 3B!!!s



上石神井憩いの森
かみしゃく森部

今年6月に始まったばかり!
人の集う場所にしたいです



森の廃棄物を
アップサイクル!
森を守る活動を伝えています

安全管理のポイント「熱中症」

練馬の暑い夏がやってきました。今年度は、4月に改正気候変動適応法が施行され、これまでの熱中症警戒アラートより一段階上の警戒情報である「熱中症特別警戒アラート」が創設されました。今一度、熱中症について確認しておきましょう。熱中症の起きやすい条件は、25度以上で湿度が高い、日差しが強い、熱帯夜の翌日、照り返しが高い場所、風通しが悪い場所などがあります。昨年(2023年)7、8月の昼間の日最高暑さ指数(WBGT)を見ると、練馬区ではほとんどの日で、嚴重警戒が危険となっています。今年もかなり暑くなるのが予想されています。こまめに水分をとる、帽子を被る、首筋を冷やす、日向で長時間作業をしない、衣服を工夫する、メンバー同士で声掛けをする、など予防を徹底してください。少しでも体調が悪いと感じたら、無理をせず活動を休みましょう。



今回のキーワード「森のコンセプト」

森のコンセプトを考えるポイントのひとつに「森を知る」とあります。それぞれの森や緑地に特徴があり、同じ練馬区内でも、その土地の歴史や立地、自然条件などが違います。どんな樹木や草花があるの?どんな虫や鳥がやってくるの?森の北側と東側で樹木の種類が違う?森の成り立ちは?森の周辺には何がある?など、森の情報は盛り沢山です。専門家と一緒に、樹木や草本、生きものの調査や観察会で森への理解を深めるのもおすすめです。森の情報に、みなさんの想いやアイデアをプラスすることで、目指す森の姿が見えてくるのではないのでしょうか。団体メンバーで、目標や意識をひとつにして、今後やってみたいことなど、未来の森にも思いを馳せてみてください。

